

報道関係各位  
プレスリリース

2017年11月1日

## 世界の音楽 2017~2018 二胡の響きⅡ

二胡は中国を代表する民族楽器です。二胡とは、2弦の胡琴という意味で、二本の弦の間に弓毛をはさんでとりつけ、擦奏します。唐の時代の奚琴という楽器がルーツとされ、元々は戯曲の伴奏として演奏されることが主でした。しかし近代になり、西洋の音楽が中国に伝わると、二胡を独立で演奏するような新しい音楽・新しい奏法が生まれました。二胡の人間の声に似ているとも言われる哀愁を帯びた音色は私たち日本人の心を捉えてはなりません。また演奏法によっては鳥のさえずりを再現するなど、多彩な音を表現できる楽器です。今回の講座では、著名な二胡演奏家の劉継紅さんの名演と揚琴奏者の李倩さんの伴奏により、二胡の名曲の数々（月夜、一枝花、他）をお聞きいただきます。また、二胡の仲間でもある京胡、榔胡、高胡、中胡などを紹介し、その共通点と相違点についても解説します。※楽器の一部は伊福部昭氏のコレクションを使用  
（協力：東京音楽大学民族音楽研究所）

### 講師

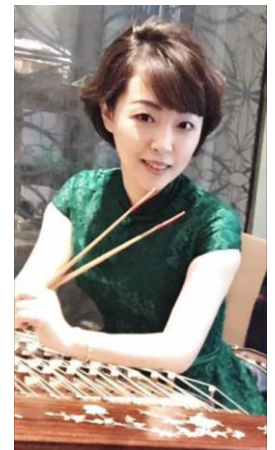
りゅう けいこう  
■ 劉 継紅（東京音楽大学大学院音楽研究科客員教授）

著名な二胡演奏家である張鋭氏、劉明源氏に師事。現在東京音楽大学、中国音楽学院、首都師範大学客員教授、二胡検定公認審査員。国立中国電影（映画）楽団にてコンサートマスター兼ソリストとして「少林寺」「西遊記」など100本以上の映画音楽制作、演奏に参加。1982年中国文化部主催「全国民族楽器コンクール」において、最優秀賞を受賞。来日後、東京音楽大学にて作曲家伊福部昭氏に師事。アルバム「水郷歎歌」「月夜」（1987年）、CD「望郷」（1992年）、「中国の美音」（1993年、ソニーレコード）「古韻新声」（1998年）、教則ビデオ「劉継紅の二胡入門」など、多数を発表。



り せい  
■ 李 倩（揚琴奏者）

中国貴州省出身、4歳で揚琴奏者の母より教えを受ける。2002年、貴州省“敦煌杯”民族楽器コンクールに金賞受賞。2011年4月NHKBS生出演「アグネス チャンと行く！！ほかほか中華街」。2011年7月と2015年1月ジャニーズ事務所PLAYZONE'コンサート（中山優馬）に参加。2012年4月ジャニーズ事務所<2012 滝沢歌舞伎>に参加。



### 開催概要

- 日時：2017年12月10日（日）14:00~15:30（13:30開場）
- 会場：日比谷図書文化館 地下1階 日比谷コンベンションホール（大ホール）
- 定員：200名（事前申込順、定員に達し次第締切）
- 参加費：1000円
- 申込方法：来館（1階受付）、電話（03-3502-3340）、Eメール（college@hibiyal.jp）いずれかにて、  
①講座名、②お名前（ふりがな）、③電話番号をご連絡ください。

〈 お問い合わせ先 〉

日比谷図書文化館 広報担当：中澤 nakazawa-hiroyuki@shopro.co.jp / 並木 namiki-yuri@shopro.co.jp  
〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園1-4 TEL：03-3502-3342 / FAX：03-3502-3341